



「みんなの力で 未来を拓く 人と地域が燦くまち よこて」

令和6年6月25日

中学校部活動地域移行だより No 3

横手市教育委員会 教育指導課 ☎0182-35-2123

目指す姿

将来にわたり 子どもたちが身近で

スポーツ・文化芸術活動を親しむことができる環境づくり

本市の方針

- 適正な運営により、生徒の健やかな心身の成長を図る
- 教師の負担軽減を図り、より生徒に向きあえる環境作り
- 地域の実情を踏まえた、持続可能で多様な環境作り
- 生徒、保護者、地域の主体的な取組を通して「みんなの力で未来を拓く 人と地域が燦くまち」作りに貢献する
- 学校と地域が連携・協働し、横手市のスポーツ・文化芸術の発展・創造を主体的に形成していく

子どもたちの活動の場の地域展開

ニーズに応じた選択肢の拡充

★多様性×持続性

★部活動観の転換

学校教育の一環から生涯学習の一環へ

横手市剣道連盟「稽古会」が始まりました

休日の部活動地域移行に関わって、横手市総体大会終了後から横手市剣道連盟が主導して「稽古会」を試行することになりました。6月から11月まで、4回予定しています。早速6月22日（土）には、雄物川体育館を会場に、希望した市内中学生約50名が集まり、「第1回稽古会」が行われました。

始めにオリエンテーションを行い、担当の方から「この稽古会を通して、剣道技術の向上とともに、中学生同士の交流を深めてほしい。」とお話がありました。練習の前半は剣道連盟2名による「基本稽古」を、後半は指導者9名による「地稽古」に取り組みました。

参加した中学生は、助言をすぐに生かそうとしたり、補助具を活用して姿勢や動きをチェックしたりするなど、終始よい表情で張り切って取り組んでいました。

地域移行の趣旨を踏まえて、稽古会開催日は、原則として学校部活動は休止とし、各校の部活動担当者（教職員）は参加しないこととしています。次回は、「昇段審査会に向けての講習」を予定しています。

参加人数や保護者の送迎の負担等を考慮した会場の確保、また分散開催にするなど、今後どのように地域移行を進めていくか、試行していきたいと考えています。

